

【10】修得すべき知識能力

(1)学部・学科

経済経営学部

経済学科

主要科目の特長と目標

1.キャリア研究

4年間を通じたキャリア教育で、コミュニケーション能力や発言力、社会人基礎力を身につけることが目標です。1年次と2年次では、20人程度のクラスで行う個別授業と、学年全体で行う合同授業とを織り交ぜて実施します。1年次の個別授業では、少人数でのグループディスカッションと競技ディベートを行い、合同講義では、就業講座とニュース時事能力検定試験対策授業を受けます。2年次の個別授業では、競技ディベートや課題解決プロジェクトを利用した学年発表会に向けてのグループワークを行い、合同講義では、グループディスカッション講座やエントリーシート講座などを受けます。3年次はインターンシップ講座や就活直前講座、SPI講座などを受け、年々早期化する就職活動に備えます。4年次は就職活動の進行状況に応じたサポートを実践的にを行います。

2.ミクロ経済学

ミクロ経済学は、経済を微視的に見て、個別の経済主体の意思決定、個別の市場の機能、役割を分析するものです。価格分析ともいわれていますが、市場における財・サービスの需要と供給の均衡メカニズムの正しい動きについて、深い洞察のもとに分析します。

3.マクロ経済学

マクロ経済学では、日本経済ないしは世界経済全体を対象とし、長期の経済成長と短期の景気循環に関する理論と実証について学びます。財政金融政策や為替レートなどを学び、激動する日本経済とグローバル経済の潮流を理解できるようになることが目標です。

4.現代経済史

経済史は、経済学の一部門であるとともに歴史学の一部門でもあるという特徴があるため、時系列に沿って経済の歴史を学ぶとともに、経済史の理論についても理解を深めます。経済史の基本知識を得ることによって、経済という視点から社会の形成過程を考えていきます。